

# 片桐衣理さん

衣理クリニック表参道院長



自分が通いたいクリニックを実現するため衣理クリニックを開院。全ての施術は自分で試し、もっとも効果の出る方法で施術を行う。

Q.女としての座右の銘は？ アンチエイジング、いつからでも遅くない。意識は全てを美に導く。苦あれば楽あり(古いかしら……?)。楽観主義でいきま〜す。Q.女を磨こうと意識したきっかけは？ 幼稚園。綺麗にしている先生に対抗して(笑)。真の磨きを意識したのは、**中学生**。おこづかいの範囲で、**手作り化粧品やヨーグルト、黒砂糖などでパック**をしていました。Q.メイクをするとき、気をつけていることは？

技術が一番。眉尻、アイライン、まつ毛、リップラインは重要。ここさえ繊細かつしっかり描ければ、美しいバランスに整う。**宝塚好きの私は、自然とハデめに仕上げる人が多いですね。**アイテムは、固定観念を捨てて**ギャル系チープコスメを大人買い**することも。片っ端から試すと、意外な優秀アイテムを発見できますよ。Q.女を磨くために取った資格、習い事は？ ワイン。お料理教室。エステティック学校。ヘア&メイク。Q.お金や時間を費やしたけど、失敗したことは？ 山ほどある。大学生のとき、正しい知識もなくエステのチケットを大量購入しアザだらけになったり、肌質を考えず海外コスメをまとめ買いしたり。まあ、今となっては勉強になったと思えますね。Q.挑戦してみたい女磨き方法は？ 目標は健康で美しい60代。Q.ズバリ、今の自分の磨かれ度は、何点？ 72点。Q.その他、女磨きに大切なことは？ **中身を磨くことも大事!** 最近、私もやっと**ボランティア意識**が芽生えてきました。